年間授業計画　新様式例

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科　　地理歴史　科目 地理総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　地理総合　　2　単位

対象学年組：第　１ 学年　１ 組～　８ 組

教科担当者：　（1組：白石）（２組：白石）（３組：白石）（４組：清水）（５組：白石）（６組：白石）（７組：清水）（８組：白石）

使用教科書：（ 高等学校新地理総合　帝国書院　　新詳高等地図　帝国書院　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】地理歴史の基礎基本事項をしっかりと理解させ、得られた知識を応用できる技術を身に着けさせる。

【思考力、判断力、表現力等】修得した基礎的事項や資料などから読み取れたことから思考、判断し、思考したことを表現できる技術を身につけさせる。

【学びに向かう力、人間性等】地理歴史の事項を粘り強く学び、得られた知識を活用して、困難なことにも取り組んでいく姿勢を身につけさせる。

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識：地理にかかわる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解させる。技能：地図や地理情報を用いて調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	地理にかかわる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用地域などに着目して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想する力や、考察、構想したことを説明したり、それらを基に議論する力を養う。	地理的な諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される国民としての自覚、国土や郷土・地域への愛情、世界の諸地域の多様な文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　地図と地理情報システム 【知識及び技能】 世界図の利用の仕方を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や用途に応じて適切な活用、地図表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 地図を利用し、主体的に課題に取り組む姿勢がを養う。	・指導事項 地図と地理情報システム ①地球上の位置と私たちの生活 ②時差と生活　③地球儀と世界図 ④身の回りの地図 ⑤統計地図の種類と利用 ⑥地理情報システムの活用 ・教材 教科書･地図帳･資料集･地球儀 ・一人１台端末の活用	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業･プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	B単元　生活文化の多様性 【知識及び技能】 地形や気候の違いにより多様な生活が存在することを理解。 【思考力、判断力、表現力等】 生活の多様性の要因を多面的に考察、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 そこで発生する課題解決への主体的姿勢を養う。	・指導事項 生活文化の多様性 ①大地形と人々の生活 ②河川がつくる地形と人々の生活 ③海岸地形と人々の生活 ④大気大循環と人々の生活 ⑤気候･降水と人々の生活 ・教材 教科書･地図帳･資料集･映像資料	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業･プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	C単元　世界の言語・宗教 【知識及び技能】 言語･宗教と民族の関わり、生活への影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 言語･宗教の生活への関わりを多面的に理解し、それを説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 言語や宗教の問題や課題を主体的に追及、解決しようとしている。	・指導事項 世界の言語・宗教 ①世界の言語と人々の生活 ②世界の宗教と人々の生活 ③イスラームを中心とした生活文化 ④インドの歩みとヒンドゥー教 ・教材 教科書･地図帳･資料集･映像資料	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業･プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	D 単元　産業と人々の生活 【知識及び技能】 農業･工業の発達と生活の変化、農業地域･工業地域の地域差について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 農工業の発達とそれによる生活変化を多角的に考察し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 工業･農業の課題を、主体的に追及、解決しようとしている。	・指導事項 産業と人々の生活 ①人々の生活を支える農業の発展 ②アメリカの社会と産業 ③東アジアの社会と産業 ④EUの成立とヨーロッパの産業 ・教材 教科書･地図帳･資料集	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業･プリントの問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	E 単元　自然環境と防災 【知識及び技能】 地域で異なる災害の被害を理解し、地理的技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 地域で異なる災害の被害について、多角的に考察し表現。 【学びに向かう力、人間性等】 情報を活用し課題解決をする姿勢がある。	・指導事項 自然環境と防災 ①日本の自然環境　②地震･津波と防災 ③火山災害と防災　④気象災害と防災 ⑤自然災害への備え ・教材 教科書･地図帳･資料集・映像資料	【知識及び技能】 授業の内容を理解し、定期考査の設問や授業の問いに的確に答えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 定期考査の文章で解答する問題等に、自身の思考を反映した表現で記述することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取り組み具合、ワークブック・ノートの提出とその内容を総合して判断。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
							合計 51